

授 業 科 目 名	臨床実習	授 業 形 態	実 習
		配 当 学 期	3年（後期）
担 当 教 員 名	春芳 準朗、上村 朋久 仲山 晃生、島本 裕士、熊田 華恵	単 位 数	12単位
		時 間 数	480時間
概 要	<p>【テーマと目標】</p> <p>学校で学んだ知識を臨床の場で実際に行い、言語聴覚士としての必要な臨床的問題解決能力を身に付ける。また、臨床場面で交流を通じて、人間性豊かな言語聴覚士を目指す。</p> <p>【内容と計画】</p> <p>失語症、運動性構音障害、嚥下障害、言語発達障害などの利用者に対して、治療や訓練過程の方法を学ぶ。</p>		
評価方法	実習指導者の評価に基づき、学科で合否の判断を行う。（最終評価は3年後期）		
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 特になし</p> <p>〔参考図書〕 特になし</p>		
履修上の 留 意 点	今まで学習した知識を使いますので、赴く施設の特性に応じた学習をしておくこと。		
メッセージ	長期にわたり実習を通じて臨床能力を養う授業となります。評価・訓練から症例報告書などを作成する過程が含まれていますので、毎日の積み重ねが大切です。		